

第25回伊方集会 2011年10月22・23日

伊方に集い ひろげよう！ つよめよう！

原発さよならの声を！

伊方原発は日本最長の半島（三崎半島）のつけ根にあります。四国から九州（大分）に向けて伸びたこの半島がフタの役をして、瀬戸内海は閉鎖系水域となっています。一方で、このフタによって生まれたおだやかな海は世界有数の生物多様性を有する海でもあります。

2011年3月11日以来、私たちは原発震災がもたらす放射能汚染がどれだけ広範囲におよぶものであるかを学びつつあります。

いつ起きてもおかしくないといわれる、東海・東南海・南海地震、また伊方原発前面海域6～8 kmにある世界有数の活断層、中央構造線の地震が起きれば伊方原発の放射能はまたたく間にこの閉鎖系水域の全体を汚染します。瀬戸内海に面する全ての地域が「現地」になるのです。

2011年、原発さよなら四国ネットワークは伊方と陸を共有する四国四県と海を共有する全ての地域のひとびとに、伊方に集い「原発さよなら」の声をひろげ、つよめることを呼びかけます。

10月22日(土) 14:00～18:00

各地の活動報告と交流

10月23日(日)

- ① **チラシ配布、街宣**
- ② **スタディツアー(反原発運動のポイント巡り)**
- ③ **四国電力伊方原発での申し入れ**

詳しい日程は裏面を参照ください

主催：原発さよなら四国ネットワーク
連絡先：大野 (TEL・FAX) 089-933-4237 (携帯) 080-5662-

ホームページがあります！ <http://genpatsu-sayonara.net>

集会日程

マツカゲ

交流集会(八幡浜市 松蔭地区公民館)

10月22日(土)

13:30 受付

14:00 開会

各地の活動報告

報告予定者

- ① 斎間淳子(原発から子どもを守る八幡浜女の会)ー愛媛
- ② 近藤誠(伊方原発反対八西連絡協議会)ー愛媛
- ③ 外京ゆり(グリーン市民ネットワーク高知)ー高知
- ④ 小坂正則(九州・自然エネルギー推進ネットワーク)ー大分
- ⑤ 新田秀樹(ピースリンク広島・呉・岩国)ー広島
- ⑥ 佐藤公彦(脱原発・四電株主会)ー香川
- ⑦ 横田悦子(岡山県議会議員)ー岡山
- ⑧ 吉田益子(ミツパチぶんぶん実行委員会)ー徳島
- ⑨ 渡辺さと子(福島の子どもたち 香川へおいでプロジェクト)ー香川

意見交換と交流会

18:00 閉会、ホテルに移動

19:00 夕食交流会

21:00 宿泊

10月23日(日)

9:00 JR八幡浜駅前集合、八幡浜市内チラシ配布

10:00 JR八幡浜駅前集合、班分け (この時間からの参加もOK)

- ①伊方町チラシ配布、街宣 ②伊方町スタディツアー(バス)

昼食は①班は区切りのいいところで各自食事、②班は希望者にお弁当を用意します。

①②班の希望を申込書にご記入下さい。 (実費集金)

カンパのお願い

いつも私たち原発さよなら四国ネットワークの活動にご協力いただきありがとうございます。感謝の気持ちでいっぱいです。

3月11日の東日本大震災以来、ご当地の方々の苦しみに思いを馳せながら、これ以上の放射能汚染は絶対にくい止めねばと様々な活動を行なっているところです。

このネットワークは、一人でも多くの方々に参加していただきたいと、署名活動や集会にご協力いただいた方にも通信をお送りしていますが、会費制でなく、できる人が、できる時に、できる金額のカンパをしていただく形をとっております。福島原発の事故の後も茨城や淡路島や四国四県からカンパをいただき、そのお気持ちを察しながら大切にに使わせていただいております。

愛媛県や四国電力への申し入れ、街頭行動・チラシまき、学習会、そして秋の伊方集会と今こそ伊方原発を止めるために動かねばなりません。振込用紙を同封させていただきますので、どうぞお力をお貸しくださいますようよろしくお願いいたします。(会計係)

ハーバープラザホテル

〒796-0075

愛媛県八幡浜市仲之町360-

TEL 0894-22-0022

FAX 0894-22-5861

松蔭地区公民館

八幡浜市中央168-1

TEL 0894-24-1130

